



# ‘IMILOA

Astronomy Center of Hawai‘i

2006年2月23日にハワイ・イミロア天文学センターがオープンしました。

イミロア天文学センターがあるハワイ島(ビッグアイランド)は、ハワイの島々の中で一番若く、大きな島です。その広さは、ハワイ島以外の全ての島の合計面積とほぼ同じ面積です。そして、今なお、活発な火山活動をしているキラウエア山により、その面積は日々拡大しているのです。

イミロアセンターは、世界有数の天文観測地として名高いマウナケア山での天文学的発見と、ハワイ文化と天文学との融合の物語を、ハワイ島を訪れる全ての皆様にお届けするものです。

「イミロア」とはハワイ語で探検者、もしくは知識の探究という意味なのです。その名の通りイミロアセンターでは、時間と空間を越えて、ハワイの人々の本格的な「旅」を味わっていただきます。

マウナケアにいたる道のりの疑似体験と、古代ハワイ人が生命の起源をうたった「クムリポ」、そして天文学者の目を通してみる宇宙の起源。星、波や雲を頼りに進路を決めた、古代のカヌーによる航海とは一体どんなものだったのでしょうか。また今日、マウナケア山頂にたたずむ13台の天文台が生み出す、数々の発見の先には一体何があるのでしょうか。

その答えを イミロアセンターで見つけて下さい。

「イミロア」——それは色々な物が集まって融合し、創造力をかきたてることの出来る施設として造られました。日本の国立天文台が開発した四次元シアター4D2Uでは、KONISHIKI のナレーションと共に思う存分に宇宙旅行を楽しんでいただけます。

プラネタリウムでは、世界初の、立体映像で作られたオリジナル映画「マウナケア—天と地の出会い」を上映しております。

また、センターを取り巻く庭園では、ハワイ原生、あるいはポリネシアからの先住民がカヌーで運び込んだ種々の植物を見つけることが出来ます。

「イミロア天文学センター」の使命は、今日の研究者であるマウナケアの天文学者たちと共に歩み、ハワイ文化を科学を結ぶ極めて重要な架け橋となることです。あなたもぜひこの架け橋を渡ってハワイをより深く旅して下さい。